

たかつき 市議 だより 会

No. 279

6月定例会

Contents

6月定例会の概要	2
令和5年度施政方針	3
代表質問	4
議案質疑	11
議案質疑、議決結果	12
表決結果	13
一般質問	14
議会の日程等	16

さらなる市政発展へ
施政方針に対する代表質問を実施



令和5年7月 総合センターから撮影
(中央付近：高槻城公園芸術文化劇場)

定例会
の
概要

令和5年6月定例会を6月21日から7月14日までの24日間の会期で開きました。今定例会では、市長の施政方針に対し、各会派の発言者が代表質問を行いました。（代表質問の要旨は4面から10面に掲載）

また、マイナンバーカードの交付体制強化への対応として、約1億4268万円を増額する高槻市一般会計補正予算（第3号）や、当初予算の追加として、約14億1998万円を増額する高槻市一般会計補正予算（第4号）などを審議し、可決しました。

また、高槻市事務分掌条

例の一部改正などの条例案件のほか、議員提出議案として、特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書を審議し、可決しました。

主な議案のあらまし

組織改編
教育委員会の事務を
市長部局へ移管

多様化、高度化する行政課題に的確に対応し、重点施策を迅速かつ確実に推進していくため、教育委員会の社会教育部門と青少年関連事業を市長部局へ移管し、市民生活環境部において、公民館・図書館に関する事務などを新たに所掌するほか、子ども未来部において、青少年育成に関する事務を新たに所掌する、高槻市事務分掌条例中一部改正についてを可決しました。

一般会計補正予算（第3号）の主な内容

- マイナンバーカード交付体制強化による委託料（1億4,268万円）

一般会計補正予算（第4号）の主な内容

- 物価高騰の影響を受ける保険医療機関及び保険薬局に対する支援金（7,500万円）
- 認定こども園化等推進整備補助（8,494万円）
- 高槻駅前線無電柱化（4,370万円）
- 小学校給食費の恒久的無償化（4億5,878万円）
- 学校図書館充実（7,353万円）

全国市議会議長会
永年勤続表彰

全国市議会議長会から、永年にわたり地方自治の進展に寄与した功績により、岩 為俊議員が35年勤続表彰、吉田稔弘議員が20年勤続表彰を受けました。

6月21日に本会議場で、議長より表彰状が伝達されました。

人事案件

◎副市長に

石下誠造さん（長岡京市、73歳）
八十祐治さん（南平台5丁目、53歳）
を選任することに同意しました。

◎監査委員に

齋藤卓夫さん（氷室町4丁目、69歳）
を選任することに同意しました。

◎人権擁護委員候補者に

中川修一さん（高槻町、72歳）
新澤裕子さん（富田町1丁目、67歳）
近藤由江さん（明野町、58歳）
を推薦することについて、諮問のとおり答申しました。

◎農業委員会委員に

荒木昭三さん（大字川久保、82歳）
岩 為俊さん（成合中の町、81歳）
上田佳正さん（唐崎中4丁目、76歳）
岸田英雄さん（大字原、74歳）
下村正人さん（郡家本町、72歳）
高谷敏宜さん（塚脇1丁目、65歳）
田中 徹さん（梶原5丁目、70歳）
辻崎義次さん（本町、74歳）
中村玲子さん（古曾部町2丁目、69歳）
橋本吾睦さん（芝生町1丁目、68歳）
藤井 博さん（富田町6丁目、68歳）
向井俊夫さん（土室町、66歳）
森本 茂さん（道鶴町2丁目、64歳）
渡邊美広さん（大字出灰、54歳）
を選任することに同意しました。

市有功者を議決

6月21日、7月13日の本会議で市表彰条例により、市議会議員として4年以上その職にあった下記の議員及び元議員、並びに8年以上副市長の職にあった石下誠造副市長を市有功者とするを議決しました。

江沢 よし議員	こうのきよし議員
高島佐浪枝議員	遠矢家永子議員
中村 明子議員	岡田 安弘元議員
甲斐 隆志元議員	

令和5年度の市政運営の基本方針について、本定例会の冒頭に市長から説明がありました。

令和5年度施政方針（要旨）

はじめに

本市は本年1月に市制施行80周年、4月には中核市移行20周年を迎えました。この記念すべき年に、本市の発展に尽力された先人に感謝するとともに、新たな発想を常に追い求め、引き続き市民の皆さんに必要とされる施策を着実に推進します。

主な重点施策

(1) 都市機能が充実し、快適に暮らせるまちに向けた取り組み

- ・JR高槻駅南地区の権利者等による再整備に向けた取り組みを支援
- ・民間活力導入可能性の検討も含めた「(仮称)富田地区複合施設等整備基本計画」を策定
- ・市営バス経営基盤の確立・強化を図るため、市営バス経営戦略に基づく取り組みを推進

(2) 安全で安心して暮らせるまちに向けた取り組み

- ・自助・共助力の更なる向上のため、新たに発足した市民防災協議会の活動を支援し、同協議会と協働で災害に強いまちづくり・人づくりを推進
- ・防災の普及・啓発、研修等の機能を備えた「(仮称)防災研修センター」の整備を検討
- ・中消防署富田分署の建て替えと多機能型消防団等訓練施設を整備

(3) 子育て・教育の環境が整ったまちに向けた取り組み

- ・引き続き18歳までを対象に子ども医療費助成を実施し、更に完全無償化を検討
- ・高学年児童の受け入れ確保と待機児童の解消に向け、民間学童保育室の設置を促進
- ・小学校給食費の恒久的な無償化を実現
- ・児童生徒の学習環境の向上を図るため、小中学校体育館への空調設備新設を推進
- ・蔵書の増冊を計画的に行う「学校図書シン100万冊計画」を推進

(4) 健やかに暮らし、ともに支え合うまちに向けた取り組み

- ・質の高い医療・介護が受けられる健康医療先進都市の確立
- ・地域共生社会のモデルとして「(仮称)地域共生ステーション」の整備に向けた基本計画を策定
- ・重層的支援体制整備事業を実施し、複合化する地域の生活課題等に対する包括的な支援体制を強化

(5) 魅力にあふれ、にぎわいと活力のあるまちに向けた取り組み

- ・高槻城公園北エリアの基本設計に着手し、歴史的景観に配慮した整備を推進
- ・芥川緑地に関西最大級の健康遊具数を備えた広場等を整備
- ・市独自の第5弾プレミアム付商品券を発行

(6) 良好な環境が形成されるまちに向けた取り組み

- ・エコハウス補助金等により、市民が取り組む省エネ・創エネ機器設置等を支援

(7) 地域に元気があって市民生活が充実したまちに向けた取り組み

- ・全国将棋サミットの開催などにより、「将棋のまち高槻」を全国へ発信

(8) 効果的・効率的な行財政運営が行われているまちに向けた取り組み

- ・全庁的なDX施策の推進を図り、その推進の中核を担う職員を育成
- ・電子申請システムにキャッシュレス決済機能を追加するなど、行政手続のオンライン化を推進

代表質問

6月28日の本会議において、市長の施政方針に対する代表質問を行いました。

主な質問と答弁の要旨を掲載しています。



大阪維新の会高槻市議会議員団

人口減少に耐えうる未来のために 広域行政で行政の合理化・効率化を 次世代への投資で少子化の抑制を

江沢 よし ※きもとゆう 木山ユウ子 鈴木りゅういち
竹中 健 田村のり子 山崎麻里子 吉田 稔弘
※は発言者

「行政と政治の分離」
大阪府・市同様の条例制定
で徹底を

議員 行政運営等に当たり最も優先されるのは中立性・公正であり、職員は政治的行為等に関する疑念を招かないようにしなければなりません。職員の法令遵守意識とその徹底等は。また、大阪府・市では「政治的中立性を確保するための

組織的活動の制限に関する条例」を制定しています。疑念につながることを制限するための条例化が市民から信頼される市政の土台になると考えますが、見解は、

市長 高槻市公正な職務の執行の確保等に関する条例における職員は法令等の遵守の重要性を認識すること、市民の疑惑や不信を招く行為をしてはならないこと等の規定に基づき、その徹底に努めています。また、行政運営に当たっては関係法令に基づき政治的中立性の確保を図っています。市長は市民の負託に応えるべく、その職責を果たす必要があり、一般的に公務を制限するようなことは職責の放棄につながりかねないと考えています。



▲中立性・公正が求められる高槻市

消防行政の一元化 広域行政の 更なる取り組みを

議員 東部地域での均一の救急医療体制が提供でき、災害・防災体制の強化も期待できる島本町との消防行政の一元化や今後の取り組みへの見解は。

市長 消防指令業務の共同運用は慎重に検討し取り組みを進めていますが、消防組織法では、市町村は当該区域での消防を十分に果たすべき責任を有すること、市町村の消防の広域化は消防の体制整備等を図ることを旨として行われなければならないことが規定されています。その他の連携は、各団体の現状等を踏まえた慎重な検討が必要と考えています。



▲島本町との消防指令業務の共同運用に向けて取り組みを進める市消防本部

本人の尊厳を守るために 終活支援制度の導入を

議員 超高齢社会の先にある多死社会に突入し、本市でも死者数は増加基調です。多死社会における行政の果たす役割と終活支援制度について見解を伺います。

市長 多死社会の到来により、葬儀や墓地等、故人やその家族に関わる様々な課題の顕在化が予想されるため、行政として適切に対応する必要がありますと考えています。また、終活支援については他自治体の取り組み状況等の把握に努めます。

改革方針で示された 「市営バスの民営化検討」 理由と今後の取り組みは

議員 「みらいのための経営革新」に向けた改革方針でバス事業の民営化を検討とされた理由は。また、新型コロナウイルスの影響で中止されていた検討委員会を開催されるのか伺います。

市長 コロナ禍において

は、全国的に地域公共交通の存続が危ぶまれる中でも市の責務として市民の移動手段を守り抜くとの決意の下、交通インフラを維持してきました。改革方針では、民間並みの経営効率の実現を目指すため、経営形態の在り方も含めあらゆる可能性を排除せず検討することとしており、今後も社会環境の変化を踏まえ、これまでの実績を評価しつつ必要な改革に取り組みます。

教育格差是正のために 習い事・塾代助成事業の 導入を

議員 家庭の経済状況により教育格差が生まれている現実への見解を伺います。また、教育格差是正に効果的な政策として提案してきたい習い事・塾代助成事業に

関し前向きな検討を要望しますが、見解を伺います。

市長 全国学力・学習状況調査での保護者への調査結果では、家庭環境と子どもの学力には相関があると

示されています。格差を是正し全ての児童生徒の学力を育むことは、義務教育の大きな使命と認識しています。本市実施の家庭学習支援事業は、社会経済的な背景にかかわらず、全ての児童生徒に学習意欲等を育むことを目的に行っています。

とりわけ、経済状況の厳しい児童生徒が受講できるよう、引き続き取り組みます。

府下トップクラスの 隠れ待機児童問題への 見解と今後の対応策は

議員 本市では平成26年度より厚生労働省基準で待機児童ゼロを達成していますが、利用保留児童の多さは大阪府下でトップクラスです。問題への見解と今後の対応策を伺います。

市長 市長に就任以降、増加する保育需要に対し、待機児童の解消に向け積極的に取り組んできた結果、平成26年には厚生労働省基準による待機児童数ゼロを達成し、現在も継続してい

ます。今後も、利用保留児童も含め保育ニーズに適切に対応します。

不登校対策 子どもの特性に応じた 対応を

議員 不登校の要因をどう把握し対策されてきたか、また予防策を伺います。その子らしい社会生活と学びを得られることが大切であり、民間施設に通うこと等を出席扱いとする取り組みが有意義と考えます。取り組み実績を伺います。

市長 不登校の要因は、市内小中学校対象のヒアリングによる把握とともに課題を分析し、今後の取り組みを周知しており、未然防止の取り組みとして授業改善等を推進しています。また、学校復帰等を目的に不登校の児童生徒が民間施設に通っている等の場合に一定の条件下で出席扱いにするガイドラインを定めています。

公明党議員団

市制施行100周年を目指し 夢と希望が満ちあふれる 未来創生社会実現！

五十嵐秀城 笹内 和志 高島佐浪枝 ※三井 泰之
宮田 俊治 湯峯佳代子 吉田 章浩
※は発言者

成長と飛躍への3つの柱 推進の方向性は

議員 次世代への積極投資、成長基盤の強化、健全財政の堅持を高槻の輝く未来を創造する3つの柱として掲げましたが、どのように推進するのか伺います。

市長 第1の柱である次世代への積極投資では、未来ある子どもたちの健やかな成長のため、子ども医療

費の完全無償化や小学校給食費の恒久的無償化など、安心して子育てができる施策の更なる充実を図ること、本市の活力の維持・向上を目指します。

次に、第2の柱である成長基盤の強化では、JR高槻駅南地区の地権者等による再整備に向けた取り組みを支援するほか、関西将棋会館を核とした将棋をはじめとする文化振興など、あらゆる分野において、本市の更なる成長と飛躍に必要なとなる施策に取り組みます。

最後に、第3の柱である健全財政の堅持では、社会環境の変化を踏まえ、未来志向の改革に取り組み、本市の更なる成長に必要なとなる財源を確保していきます。

富田地区まちづくり 複合施設等の整備に向けた 計画策定の意義や目的は

議員 (仮称)富田地区複合施設等整備基本計画の策定に係る意義・目的と、地域住民の声の反映や民間



▲複合施設等整備の検討が進む富田地区

活力導入の適否の判断基準 について伺います。

市長 同計画の策定においては、富田地区まちづくり基本構想で定めた新たな公共施設の基本方針を具体化するため、必要な機能や施設規模、配置計画などの検討を行います。

また、地域住民の声については、意見交換会やワークショップの開催などにより、引き続き丁寧にご意見を伺います。民間活力の導入については、公共施設の整備や運営など、従来型の手法と比較検討を行った上で、その導入の可否について総合的に判断します。

子ども・子育て支援 市独自の取り組みは

議員 国は次元の異なる少子化対策の実現に向けて、子ども未来戦略方針を決定しましたが、市独自の制度創設など、本市の子ども・子育て支援の取り組みについて伺います。

市長 子ども未来戦略方針には、児童手当の見直しをはじめとする具体的施策が示され、今後3年間で集中的に取り組んでいくこととされています。本市においても、国の動きに着実に対応していくとともに、独自の取り組みとして、子ども医療費の完全無償化や妊婦健診費用の助成制度の拡充に向けた検討を進めるなど、子ども・子育て支援の更なる充実に努めます。

重層的支援体制整備事業 実施による効果は

議員 今年度から開始する重層的支援体制整備事業について、事業の全体像と

実施による効果について伺います。

市長 本年4月から開始した同事業では、世代や属性を問わない相談、多様な社会参加支援、地域づくりに向けた支援を横断的かつ一体的に行っています。

また、社会福祉協議会や各相談支援機関、地域の各種団体等との連携を一層深め、よりきめ細やかなサービスネットワークを張って、複合課題等への対応や孤立させない社会の形成に向けた取り組みを進めるなど、支援体制の基盤強化と地域共生社会の実現に向け取り組んでいます。

大阪・関西万博 機運醸成の取り組みは

議員 大阪・関西万博に向けたこれまでの取り組みの経過と機運醸成を図る情報発信について伺います。

市長 本市はこれまで、大阪・関西万博運営主体の公益社団法人2025年日本国際博覧会協会へ令和4

年4月から職員を派遣し、開催に向けた準備に積極的に協力するとともに、大阪府と大阪市が合同設置した万博推進局と連携し、SNSを活用した他の自治体との同時情報発信や、観光情報コーナーにおけるPR動画の放映など、機運醸成に向け取り組んできました。

将棋のまち高槻の推進 今後の取り組みは

議員 将棋振興自治体が一堂に会する全国将棋サミットの開催と、将棋のまち高槻の更なる推進の今後の取り組みについて伺います。

市長 全国将棋サミットの開催については、市制施行80周年記念事業として誘致を進めてきた結果、本年10月28日に高槻城公園芸術文化劇場で開催する運びとなりました。翌日には安満遺跡公園で、たかつき将棋まつりの開催も控えていることから、この両日は将棋のまち高槻を全国にPRす



▲全国将棋サミットの開催が予定される高槻城公園芸術文化劇場

る絶好の機会であり、イベントの成功に向けて注力していきます。

また、日本将棋連盟の拠点である関西将棋会館が令和6年に本市に移転する予定となっております。今後も引き続き、将棋の聖地を有する自治体の責務として、日本将棋連盟との緊密な連携の下、将棋の普及と発展に取り組むことで、将棋のまち高槻の存在感を高めていきます。

自民・無所属議員団

歴史や文化を大切にし 高槻の魅力をさらに 高める市政運営を

岩 為俊 金森 雅樹 こうのきよし
中村 明子 ※平田 裕也 真鍋宗一郎
※は発言者

学童保育 課題と今後の取り組みは

議員 学童保育を利用しやすい環境づくりに向けて取り組んでいます。学童保育事業における現在の課題と今後の取り組みは。

市長 一部地域で発生している待機児童への対応と、高学年児童の受け皿確保が課題です。その対応として、民間学童保育室の設置促進をしていますが、更なる対応が求められています。今後は、市立学童保育室では、引き続き、臨時定員

を設定し入室希望者を受け入れ、民間学童保育室は、未設置の中学校区などへの設置促進に取り組めます。あわせて、質の確保に向け、運営事業費補助金を交付している民間学童保育室に対して、立ち入り調査を実施する予定です。

危機対応時における 市長のリーダーシップは

議員 リーダーシップを発揮すべき立場にある市長にとって、最も重要な資質の一つが危機対応能力だと考えます。大阪府北部地震などの経験を生かして、引き続き災害対応や非常時対応に当たってほしいですが、市長の見解を伺います。

市長 大阪府北部地震などの災害対応を通じて得た教訓や課題を踏まえ、国土強靱化地域計画の策定をはじめ、公共施設のブロック塀の撤去など、防災施策の充実に努めてきました。一人の犠牲も出さないために、災害対策に終わりはないと

いうことを肝に銘じ、全庁一丸となって、市民の命を守る強じんなまちづくりを全力で推進していきます。

固定観念にとらわれない 情報発信を

議員 高槻の魅力発信につながる情報発信について、固定観念にとらわれない情報発信を期待しますが、今後の取り組みを伺います。

市長 今年度からは、プレスリリースの一斉配信サービスの利用を開始し、発信機会の拡大に取り組んでいます。一方で、ターゲットを絞り、驚きや楽しみを感じていただける情報を発信することも、効果的な手法であると考えています。

BOTTOたかつきのようにな本市の特徴的な魅力を掘り下げて伝えたり、オープンたかつきのように実際に本市の魅力に触れるなど、様々な手法を織り交ぜ、より多くの方に高槻の魅力に気付いていただけるよう、取り組みを進めていきます。

**中心市街地
歩きたくなるような整備を**

議員 中心市街地の在り方については、JR高槻駅南地区の再整備具体案に合わせて検討する必要があります。まちの玄関口から続く中心市街地の各エリアが、個性を持ち、歩きたくなるような整備が重要と考えますが、市の見解を伺います。

市長 現在、JR高槻駅南地区では、権利者等が再整備に向けた検討を重ねられており、当該地区が、にぎわいと魅力ある都市空間として整備されることにより、周辺地区の更なるにぎわいの形成や活性化に寄与するものと考えています。

健康医療先進都市に向けて

議員 健康医療先進都市の確立を目指すということは、本市の特色である医療環境を生かしたまちづくりを更に推進し、健康で幸せに暮らしていける高槻市を



▲初期救急を担う高槻島本夜間休日応急診療所

目指すという決意と感じていますが、見解を伺います。

市長 救急医療の分野では、救命救急センター機能が大阪医科薬科大学病院に引き継がれ、初期救急を担う高槻島本夜間休日応急診療所を新築移転し、二次救急については、市域全体で市民の命を守る医療体制を確保しています。

この充実した医療基盤と質の高い医療が受けられる本市の魅力をもっと発展させ、健康医療先進都市として、市内外に積極的に発信していきます。

**関西将棋会館を生かし
地域経済の活性化を**

議員 移転後の関西将棋会館の来訪者に対し、地域経済活性化のためにも、まちの様々な魅力にもう一歩踏み込んでもらう環境を、今から整備すべきと考えますが、市の見解を伺います。

市長 これまでの本市の地域資源を生かした取り組みに加え、市内の民間事業者が、将棋を軸に商品開発などに取り組まれており、官民協働での好循環が生まれていると認識しています。今後、事業者や関係団体と更なる連携を図り、名人戦開催時に全国的な反響があった勝負ランチ・スイーツのメニューブックを一般向けに配布するなど、将棋を通じた地域経済の活性化に努めていきます。



市民連合議員団

**誇れる未来に向けて発信
日本の高槻に第一手！**

永子 隆之 小森 貞之 遠矢家 久保 隆 森本 信之
司 錦 吉田 卓也 尾 吉 田 信之
※は発言者

**富田地区のまちづくり
JR高架化の進展は**

議員 富田地区のまちづくりは、JR京都線の高架化がどのように進むのかが大きなポイントになります。大きなポイントになりませんが、事業の進展の考えは。

市長 平成27年度から本市、茨木市、JR西日本とオプザバーの大阪府で構成する勉強会を開始し、府に事業化を要望してきました。令和2年度から府の河川部局も加わり、芥川河川改修との同時施工による事業費削減等のメリットにつ

いて検討を進めており、今年度から富田奈佐原線の整備について検討するため、府の道路部局がオプザバーとして勉強会に参加する予定です。早期に事業の実現が図られるよう引き続き府に強く要望します。

**学校体育館のクーラー
早期導入を**

議員 学校体育館のクーラーについて、早期導入を願いますが、導入計画は。

市長 学校体育館は災害時等に避難所となり、避難される方々の環境改善を図る必要があるため、普通教室、特別教室等に続き、体育館も空調設備の設置を進めます。

学校ごとに体育館の形状等が異なり、それぞれの学校に合わせた設計や工事が求められるため、令和5年度は小学校3校、中学校2校に設置します。また、令和6年度に工事予定の小学校18校、中学校9校の実設計に取り組みます。



▲認知度の向上が求められる男女共同参画センター

**男女共同参画センター
認知度を上げる取り組みは**

議員 男女共同参画センターの利用者が少ないと聞いていますが、認知度を上げる取り組みについて伺います。

市長 駅前の好立地を生かして、オープンスペースの活用や男女共同参画に関する情報の充実を図ること、幅広い世代の市民が気軽に立ち寄れる雰囲気づくりに取り組みます。また、女性の起業支援の講座の開催等、魅力ある事業を充実させ利用促進を図るとも

に、SNS等あらゆる媒体を活用し、認知度の向上や利用者の増加に努めます。

**関西将棋会館移転
情報発信と安全対策は**

議員 令和6年に関西将棋会館がJR高槻駅西口前に移転しますが、将棋のまち高槻の発信と同駅西口北側の安全対策を伺います。

市長 全国からの来訪者の増加が見込まれるため、これまで以上に関係機関と連携した地域活性化に向けた取り組みや、タイトル戦等の全国に向けた発信と、棋士による出前授業など地域での将棋振興の取り組みを並行して進めることが必要と認識しています。JR高槻駅西口北側は、周辺道路の美化等を実施する中で安全対策も検討します。

**学校図書
シン100万冊計画
図書の選書や成果の検証は**

議員 今回の学校図書シ

ン100万冊計画は、平成23年度の100万冊計画と環境が異なり、学校図書館支援員から時間数の少ない読書活動協力員への移行が進んでいる中、図書購入と廃棄の選書の考えと、成果の検証について伺います。

市長 図書を選書についてはこれまでと同様に各学校において、校内の図書選定を担う組織で計画的に行います。取り組みの効果については、読書時間の推移など、児童生徒の読書習慣や学校図書館における児童生徒の貸し出し冊数の状況等を検証します。

**道路網整備
南北道路の整備を**

議員 本市の強みを更に高めるために芥川上の口線、富田奈佐原線等の南北道路の整備が必要です。また市内にある府の道路の凸凹等がひどいとの声をよく聞きますが、府への働き掛けは、
市長 芥川上の口線は、中心市街地の通過交通を減



▲富田奈佐原線の大畑町交差点以北

小さなおことで、交通渋滞の緩和に大きく寄与することから、長年、早期整備に向けて府に要望しています。富田奈佐原線の大畑町交差点以北は交通安全上の課題があり、府への強い要望や、勉強会を継続的に開催し議論を深めた結果、府が事業実施に向けた都市計画変更等の手続きを進めています。府道に多数存在する舗装劣化箇所は、舗装状況等を総合的に評価し、優先順位を決めて補修工事を実施していると伺っています。

請願・陳情のご案内

市の仕事に関して市民の皆さんが直接市議会に要望できる制度として、「請願」・「陳情」があります。「請願」は、議員の紹介を必要とし、その内容によって関係する委員会で審査されます。「陳情」は、議員の紹介は必要ではなく、議長が必要と認めるときは関係する委員会の委員に送付します。

なお、どちらも受付は議会事務局で行っています。



▲請願・陳情の方法

日本共産党高槻市会議員団

誰もが自分らしく、尊厳を持って 生きることができる高槻市に パートナーシップ制度の創設を

きよた純子 出町ゆかり ※中村れい子
※は発言者

子ども医療費の完全無償化の実施は
議員 施政方針に、子ども医療費の完全無償化に向けた検討とありますが、関係機関との調整に必要な期間や、来年4月からの実施は可能なのかお伺いします。
市長 子ども医療費助成については、子育て世帯の経済的負担の軽減のため、所得制限の撤廃や対象年齢の拡大を行ってききました。

本市では、子育て世帯の更なる経済的負担の軽減のため、自己負担分の撤廃に取り組みます。完全無償化には、大阪府等の関係機関との協議が必要であり、可能な限り早期の実施に向けて検討を進めていきます。



エネルギー自給率の引き上げを

議員 エネルギー自給率の引き上げが喫緊の課題であり、本市でも自然エネルギーや再生可能エネルギーの普及目標を持つことが必要です。市の考えについて伺います。
市長 次期地球温暖化対策アクションプランの策定に際しては、周辺自治体の自然エネルギーや再生可能エネルギーの導入目標の設

定状況を注視しながら、本市の特徴を踏まえた施策の実施に関する目標などについて検討することが重要と考えています。

聞こえの支援を

議員 高齢者の聞こえの問題に関して、健康診査に聞こえの健診を加えることや、補聴器装着に関する相談などの支援が必要と考えますが、市の見解について伺います。
市長 次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に当たって行うアンケート調査に、聞こえの実態把握の項目を付け加えるとともに、聞こえの健診や相談については、他の自治体の取り組み状況の把握に努めていきます。



物価高騰 今後の対策は

議員 物価高騰の終わりが見えない中、今後も物価高騰対策は必要だと考えますが、市の見解を伺います。
市長 水道料金の基本料金4か月分無償化の実施などに取り組むほか、小中学校給食費の無償化も物価高騰対策として大きな効果があると考えています。
今後も安心して市民生活や事業活動が送れるよう、必要な支援を検討していきます。



▲物価高騰対策として、水道料金の基本料金4か月分無償化などを実施

本会議のライブ配信のご案内



高槻市議会では、YouTubeによる本会議映像のライブ配信を行っています。
傍聴に行けない場合でも、パソコンやタブレット端末、スマートフォンから本会議をリアルタイムで視聴することができます。
9月定例会でも、本会議のライブ配信をぜひご活用ください。



▲本会議のライブ配信

行政

6月定例会で提案された各議案について、本会議や各常任委員会で審議を行いました。

ここでは、本会議や委員会での主な質疑の内容を掲載しています。

機構改革 期待される相乗効果は

議員 8月に行われる機構改革で、教育委員会所管の公民館が市長部局に移管されますが、この移管で期待される相乗効果について伺います。

みらい創生室主幹 多くの市民が利用する地域の拠点でもある公民館を市長部局へ移管することにより、生涯学習や文化など他の行政分野と、それぞれの特色を生かしつつ連携を図りながら、効果的に施策を推進しようとするものです。

議員 目指す高槻市の未来に向け行政機構の見直しは重要であり、その目的を

職員各位が強く認識をして取り組みを進めてほしい。

また、部や課を横断し連携して課題解決に取り組む姿勢は、機構改革後も変わらず継続してほしい。



▲市長部局の所管となる公民館

特別職報酬等審議会 公平性・透明性ある運営を

議員 特別職報酬等審議会が、平成6年以降開催されなかった理由と、今回開催に至った経緯を伺います。

人事企画室主幹 市長の条例の本則上の給料額が、平成6年の改定以降、他の中核市の状況を見ても、常に中位から下位に位置していたことから、今まで開催を見送ってきました。しかしながら、昨年の議会でのご意見や、当審議会が開催

されていなかった状況等を踏まえ、市長、市議会議員の改選後のこのタイミングで審議会を開催し、第三者の見地からフラットにご審議いただき、判断を仰ぎたいと考えたからです。

議員 理由があるとはいえず30年近く開催されていないことは審議会の設置趣旨から見ても遺憾であるので、今後は少なくとも4年に一度程度開催し、特別職の報酬額等の妥当性について検討してほしい。また、公平性・透明性ある運営のために審議会の公開と議事録の作成をし、委員は、様々な視点から審議するために多方面で活躍している方や市内に限らず市外からも選任してほしい。

保育

保育所等の業務効率化推進 システム導入の状況は

議員 保育士等の業務環境改善のため、保育計画の作成、園児の登降園管理、

保護者との連絡の3つの業務のICT化に伴うシステム導入支援を行うとのことですが、これら業務のシステム導入施設の状況について伺います。

保育幼稚園事業課長 今回補助対象とする3業務のいずれかのシステムを既に導入している施設は、保育所、認定こども園では約8割、小規模保育事業所では約5割となっており、園児数の多い保育所、認定こども園で導入率が高く、特に園児の登降園管理システムの導入が比較的進んでいる状況です。

議員 システム導入による保育の質の確保・向上等に資する取り組みである保育所等の業務効率化の推進は重要です。

教育

不登校児童生徒への 漢検を活用した取り組み 効果の検証を

議員 学習面のつまずき

が不登校の要因の一つであるとの分析から学習面のサポートによる登校意欲の向上が狙いだと理解しますが、学習につまずきのある子の中には間違えること等がストレスとなる子が多く、また、漢検は級数が小学校の学年と対応する部分があるため、下の学年に相当する級の受検が劣等感につながるおそれもあります。この点に関し見解を伺います。

教育指導課長 最終の受検結果だけでなく、学習過程を重視した取り組みにしたいと考えており、受検級の決定については、児童生徒が自ら目標を設定し前向きに学習に取り組めるよう家庭とも連携していきます。

議員 不登校の児童生徒一人一人に合った支援には丁寧に取り組んでいただき、漢検についても効果を検証し、問題があれば是正するよう取り組んでほしい。



議案質疑



▲児童生徒の読書環境の充実が期待される学校図書館

**学校図書シン100万冊
計画の内容と
蔵書更新の効果は**

議員 平成23年度の学校図書100万冊計画で購入した蔵書を更新する学校図書シン100万冊計画の具体的な内容と蔵書更新の効果を伺います。

教育指導課長 整備期間である令和5年度から令和8年度に、平成23年度と同

規模の図書購入を計画的に行うことで、児童生徒の読書環境の充実に取り組むものです。蔵書更新の効果については、平成23年度当時の全国学力・学習状況調査の結果では「読書が好き」と回答した本市の児童生徒の割合は大きく向上し、子どもたちの読書の意欲を向上するには新しく豊富な蔵書をそろえることが最も効果があると考えています。

議員 家庭環境にかかわらず平等に本と出会えるのは学校図書だけなので、不読率を下げるためにも、子どもの意見を聞き選書に取り入れてほしい。



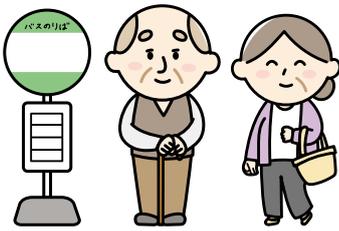
**地域公共交通協議会
役割と進め方は**

議員 地域公共交通協議会の役割と、今後の進め方について伺います。

都市づくり推進課長 役割は、地域公共交通計画の策定等のほか、地域公共交

通に関する重要事項の調査審議を行う予定です。また、今後の進め方は、令和7年度に計画期間を迎える総合交通戦略の改定に向け、適宜適切に開催し、調査審議を行います。

議員 高齢者や障がいのある方への配慮はもちろんのこと、バスの利用から遠ざかっている世代にも魅力的な公共交通を目指してほしい。また、温暖化に伴うバス停等への日よけ設置などのバス待ち環境改善は、全庁的に連携して取り組んでほしい。さらに、日常利用する公共施設や観光資源をつなぐ循環バスの取り組みなど、新たな可能性について地域公共交通計画策定時に審議してほしい。



令和5年6月定例会の議決結果（全員賛成分）

- 高槻市副市長選任につき同意を求めることについて（八十祐治）（同意）
- 高槻市有功者を定めることについて（議案第44号）（原案可決）
- 公文書非公開決定処分取消請求控訴事件の控訴審判決に対する上告受理申立ての専決処分報告について（承認）
- ごみ処理施設第二・第三工場定期検査修理工事請負契約締結について（原案可決）
- 大冠排水機場除塵機更新工事請負契約締結について（原案可決）
- 高槻市立文化会館市民会館その他解体工事請負契約締結について（原案可決）
- 高槻市立中学校生徒机購入契約締結について（原案可決）
- 電子黒板機能付きプロジェクタ等購入契約締結について（原案可決）
- 高槻市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市火災予防条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市附属機関設置条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市立保健福祉センター条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市農業委員会委員任命につき同意を求めることについて（同意）
- 高槻市有功者を定めることについて（議案第64号）（原案可決）
- 人権擁護委員候補者推薦の諮問について（答申）
- 中消防署富田分署建替及び多機能型消防団等訓練施設整備工事請負契約締結について（原案可決）
- 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書について（原案可決）

令和5年6月定例会の議案に対する表決結果（意見の分かれたもの）

会派名	高槻市議会議員団	大阪維新の会	公明党議員団	議自民・無所属	市民連合議員団	高槻市日本共産党	無所属	結果																											
議員名	江沢よし	木山ユウ子	鈴木ゆういち	竹中健	田村のり子	山崎麻里子	吉田稔弘	五十嵐秀城	笹内和志	高島佐枝	三井泰之	宮田俊治	湯峯佳代子	吉田章浩	岩森雅樹	金森雅樹	こうのきよし	中村明子	平田裕也	真鍋宗一郎	久保禎之	小森永子	遠矢家信之	森本卓也	吉尾卓也	吉田錦司	出町ゆかり	中村れい子	川口洋一	北岡隆浩	高木りゅうた	西村ゆみ			
議案名																																			
高槻市副市長選任につき同意を求めることについて（石下 誠造）		○								○																									同意
高槻市監査委員選任につき同意を求めることについて		○								○																									承認
令和4年度高槻市一般会計繰越明許費繰り越し状況報告について		○								○																									承認
令和4年度高槻市下水道等事業会計予算の繰り越し状況報告について		○								○																									承認
令和4年度高槻市水道事業会計予算の繰り越し状況報告について		○								○																									承認
令和4年度高槻市水道事業会計継続費繰り越し状況報告について		○								○																									承認
芥川緑地整備工事（その2）請負契約締結について		○								○																									承認
令和5年度高槻市一般会計補正予算（第3号）について		○								○																									原案可決
高槻市事務分掌条例中一部改正について		○								○																									原案可決
高槻市市税条例中一部改正について		○								○																									原案可決
高槻市都市公園条例中一部改正について		○								○																									原案可決
令和5年度高槻市一般会計補正予算（第4号）について		○								○																									原案可決
令和5年度高槻市水道事業会計補正予算（第1号）について		○								○																									原案可決

賛成は○、反対は×。議長（笹内和志議員）は表決に加わっていません。

一般質問

一般質問とは、本会議において、議員が市政全般に対して質問する機会のことです。6月定例会では、19人の議員が一般質問を行いました。要約して掲載していますので、詳細は会議録をご覧ください。

今定例会の会議録は9月中旬に行政資料コーナー（市役所本館1階）や各市立図書館、市議会ホームページ「会議録検索」で閲覧できます。

本会議での各議員の一般質問の様子は、QRコード®をご参照ください。

（QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。）

※一般質問の記事は、質問した議員自身が作成しています。

ご不明な点は、議員にお尋ねください。

男性職員
の育休取得率と、男性職員全員が1か月以上の育休取得とい

男性職員の育休取得

議員 男性市職員の育休

田村のり子議員



う国の目標の見解は。

議員 令和4年度は33・

3%、今後の国の動向を注視し、取得率の更なる向上に向けて、周知啓発に取り組んでいきます。

議員 育休中職員の業務の一部を他の職員のスキルアップと捉えた取り組みを。

遠矢家永子議員



性的少数者への支援

議員 LGBT理解増進法の市の役割とパートナーシップ制度への見解は。

議員 人権課題の一つとして理解促進を図ります。

同制度等の構築は国において更なる法整備が必要です。

議員 市営住宅入居資格要件拡大や市職員の特別休暇適用範囲の拡大など、大阪府パートナーシップ宣誓証明制度を活用した支援を。

このきよし議員



たかつき婚姻
ウエルカム・パスポート

議員 周知は。

議員 ホームページ等で幅広く取り組んでいます。

議員 ティックトックや

スレッズも活用してほしい。

議員 6か月定期とキャ

ッシュレス決済導入は。

議員 お客様の利便性向上に寄与する取組を推進していきたいと考えています。

中村明子議員



Wi・Fi環境

議員 公共施設のフリーWi・Fiはどのようになっているのか伺います。

議員 各施設のニーズ等を踏まえ、必要に応じて環境を整備しています。

議員 公共施設が市民にとってより利用しやすく、集える場となるようWi・Fi環境のニーズを把握している施設の環境を整えていただくことを要望します。

金森雅樹議員



地域経済活性化

議員 関西将棋会館の開館を通じた地域経済活性化に関する取り組みについて伺います。

議員 観光プログラム企

画やPR動画作成等を行っ

ており、今後も来訪者の市

内周遊促進に努め、地元商

店街等との連携を図ります。

議員 市全体に経済活性化が波及する取組を官民協働で進めることが重要です。

木山ユウ子議員



通級指導教室の増設

議員 国の調査結果に基づけば全校150人以上の学校には設置必要と考えられるが今後の設置の方針は。

議員 各校へのヒアリングにて必要数を把握し、周辺の他校通級の解消も考慮しながら、必要数に応じて適切に配置します。

議員 未設置だからと入級希望を控える保護者もあるので、丁寧に希望聴取を。

三井泰之議員



防災情報の伝達

議員 防災行政無線が聞こえない課題への対応は。

議員 デジタル化の推進や聞き取りやすい放送に努め、その他の情報入手手段として市のホームページ・

LINEや内容確認できる

サービスを提供しています。

議員 居住地の状況等で

聞こえない場合があり、他の手段の利用促進に努め、

情報を確実に届けてほしい。

真鍋宗一郎議員



本市の定住人口増加

議員 本市の定住人口増加の状況と、その促進に対する課題について伺います。

議員 令和2年以降3年連続で社会増となっています。課題は東京圏からの転入者が少ない点です。今後、東京圏でのプロモーションを戦略的に取り組みます。

議員 粘り強く、PDC Aサイクルを回しながら取り組んでいただきたい。

高島佐浪枝議員



子育て支援の拡充を

議員 低出生体重児の親子への支援を伺います。

議員 未熟児教室や経済的負担軽減を図る未熟児養育医療給付事業の実施、更に保健師等の訪問等で育児不安の解消に努めています。

議員 リトルベビーハン
ドブックの活用以外にも、
母乳冷凍パック代や小さな
紙おむつ代の助成等また産
後ケアの拡充も要望します。

▼山崎麻里子 議員



喫煙環境の整備を

議員 市内美化推進に向
け、喫煙所の設置の基準は。
答弁 基準はありません。
駅周辺の路上喫煙禁止区域
に4か所設置しています。

議員 富田地区など、路
上喫煙禁止区域外には喫煙
所がなく、ポイ捨てと望ま
ない受動喫煙が多発。多世
代の快適な路上喫煙禁止区域
の指定と喫煙所の設置を。

▼出町ゆかり 議員



榎田の介護の現状は

議員 榎田地域は高齢化
率も高く、訪問介護が必要
な人も多いが、距離がある
ため実施する事業所がない。
山間部地域加算が必要ですが、
本市でもできませんか。
答弁 対象となるよう国
や大阪府に要望します。

議員 榎田には市バスや
学校など様々な課題があり
ます。山間部全体を考える
担当課を置くべきです。

▼きよた純子 議員



人と動物の共生社会

議員 昨年度に大阪府の
所有者のいない猫を減らす
事業を利用した高槻市の自
治会はあったのですか、お
聞きます。

答弁 昨年度に利用され
た自治会はありません。
議員 府の事業は使いに
くいとこのことだと思いま
す。広島県は自治会に説明
するなど協力をしています。
参考にしてください。

▼高木りゅうた 議員



市バス民営化検討

議員 「みらいのための
経営革新」で示されている
市バスの民営化検討は行っ
ているのですか。

答弁 検討は行っていま
せん。
議員 当面検討しないの
であれば計画から削除すべ
きではないですか。

答弁 今後についても、
社会環境の変化も踏まえ、
検討していきます。

▼鈴木りゅういち 議員



車中泊と買い物バス

議員 車中泊避難につい
て高槻市の考えを伺います。

答弁 原則徒歩等による
避難ですが車で避難の場合
もあり得るので、適切に対
応できるよう取り組みます。
議員 エリア内交通「買
い物バス」の検討は。

答弁 総合交通戦略改定
に合わせ、先進技術の導入
も視野に「地域特性に合っ
た交通手段」を検討します。

▼五十嵐秀城 議員



雨水対策

議員 計画降雨を超える
豪雨対策として雨水貯留施
設等を整備されてきました
が、その効果を伺います。

答弁 令和3年8月の計
画を超える降雨にも雨水貯
留施設が機能し浸水被害は
確認されていません。
議員 あらゆる災害に備
え、信頼に基づく協働の輪

を広げながら、今後も着実
に取り組みを進めてほしい。

▼北岡隆浩 議員



選挙中の違法なビラ

議員 市長の支援団体が
選挙後半にビラを届け出て
いました。それ以前に、同
団体から、ビラの届け出は
あったのでしょうか。

答弁 ありません。
議員 市長の支援団体が
届け出る以前に配布したビ
ラは、届け出ていないこと
も記載内容も違法でした。
濱田市長は説明と謝罪をす
べきではないでしょうか。

▼吉田章浩 議員



安全で快適な私道を

議員 市民が利用する私
道の維持管理費用の支援は
ありますか。

答弁 支援制度はありま
せん。
議員 公道とともに私道
のメンテナンスも重要。他
市も行う補助制度の創設で
インセンティブが働き、市
民主体の私道の維持管理が
できる安全快適な道路空間

の創造を強く求めます。

▼中村れい子 議員



マイナンバー中止を

議員 マイナンバーカー
ド返納受付をホームページ
に掲載。現在の保険証廃
止後「資格確認書」は毎年
申請すれば発行されますか。
答弁 ホームページで返
納の告知はしています。
「資格確認書」は求めに
応じ、毎年発行します。

議員 ホームページでは
廃止となっているため「返
納のお知らせ」と掲載を。

▼岩 為俊 議員



農村・農業施策は

議員 市内には10地区の
実行組合組織があり、地域
特性に応じた施策でなけれ
ばならない。その対応は。

答弁 地域に応じた施策
展開は、意欲ある農業組織
に対する各般の支援を各地
域で実施しています。
議員 行政職員は常に地
域特性を正確に把握し、農
民との対話が大切です。濱
田市長も現地を見てほしい。

議 会 日 誌

6月16日	議会運営委員会
21日	本会議第1日
28日	本会議第2日
29日	本会議第3日
30日	福祉企業委員会
7月 3日	市民都市委員会
4日	文教にぎわい委員会
5日	総務消防委員会
10日	議会運営委員会
13日	本会議第4日
14日	本会議第5日
19日	議会だより編集委員会
24日	議会運営委員会
8月16日	議会だより編集委員会

議会の日程

Information

9月 1日 (金)10時	議会運営委員会
6日 (水)10時	本会議(提案理由説明)
8日 (金)10時	本会議(質疑)
12日 (火)10時	文教にぎわい委員会
10時	福祉企業委員会
13日 (水)10時	市民都市委員会
10時	総務消防委員会
20日 (水)10時	議会運営委員会
25日 (月)10時	本会議(採決、一般質問)
26日 (火)10時	本会議(一般質問)

日程は変更される場合がありますので、傍聴の際には議会事務局までお問い合わせください。(TEL 072-674-7213)

◆ 行政視察の概要

委員会視察

● 議会運営委員会

視 察 者 吉田 章浩／真鍋宗一郎
江沢 よし／久保 隆
笹内 和志／竹中 健
中村れい子／森本 信之

日程・視察先 8月9日(水)静岡県静岡市

- ・視察項目**
- ・災害に関する議会の対応等について
 - ・開かれた議会への取り組みについて
- 8月10日(木)東京都目黒区
- ・議会のBCP(業務継続計画)について
 - ・議会運営について

本会議映像
録画配信のご案内

高槻市議会では、もっと気軽に市議会の活動を知っていただけるよう、本会議の録画映像をインターネットで配信しています。

傍聴に行くことができないときでも、録画映像で議会活動を知ることができます。

ぜひご覧ください。



▲本会議の録画映像

雑記帳

6月議会が終わりました。いつもなら3月議会で新年度予算が決まるのですが、市長選・市議選がある年は3月と6月議会との"合わせ技"で一般会計約1,370億円。少子化・超高齢化、コロナ禍明け、市バス、防災、万博…行政と議会が互いに知恵を出し、汗をかいて前に進まねば。議員34人のうち新人は筆者含め9人。直近まで「市民」に近い存在だったことを強みとして、きっと議会に爽やかな風を吹かせます。

本欄は編集委員(議員)が交代で書いています。